

## 送る言葉

春のそよ風は絵筆のように、朝露を墨のように運び、桃の木を深紅に、空気さえ桃色に染めています。今日の良き日に、大阪府立中央聴覚支援学校をご卒業される、高等部本科3年生・専攻科2年生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

先輩方と過ごした日々は、あっという間でした。昼休みにカードゲームをしたり、体育館でボールを使って楽しく過ごしたり、学年関係なく、皆さんとともに過ごした時間はとても良い思い出です。

生徒会活動では、見通しをもってスケジュールを立てたり、話し合いで皆の意見をまとめたり、先輩方のリーダーシップの高さに圧倒されました。

私たちは先輩方の仕事ぶりを間近で見ている、たくさんのことを学びました。「私も誰かに頼られる存在になりたい」そう思うようにもなりました。また、先輩方は学校生活のことやそれ以外にもたくさんを教えてください、私たちは視野を広げることができました。そして、将来の自分を想像させてくださいました。いつも私たちの一歩先を歩んでいる憧れの存在でした。今日まで私たちを支え、導いてくださったことに感謝の気持ちでいっぱいです。

運動会や文化祭などの行事では互いに頑張り、協力をしましたね。運動会では先輩方のダンスを見て、「上手だなあ」と思いました。今年の文化祭では模擬店で活動を共にする中で、先輩方は困っていた私たちを導いてくださり、リーダーシップがすごいと感じました。また、マリオワールドや写真スポットの展示が印象的で、完成度の高い取り組みに感動しました。

一方、スポーツ大会ではチームのリーダーとして私たちを引っ張ってくださいました。チームでの話し合いを進め、様々なサポートをしてくださり、とても心強く感じたことを覚えています。

クラブ活動では、近畿卓球大会のとき、先輩の負けまいと試合に臨む、カッコ良く頼もしい姿が忘れられません。またアクティブ部では、大好きな絵を描いたり、作品を作り楽しく活動していましたね。クラブ活動を通して、私たちは先輩方から真剣にそして楽しく取り組むことを学びました。近畿陸上大会では、最後まであきらめず優勝に導いてくださいました。私たちもその強い気持ちを、これからも受け継いでいきたいと思います。

先輩方とともに過ごした日々は、私たちの宝物です。先輩方が教えてくださったこと、前を歩む力強い後姿を、私たちが後輩に伝えていけるように努力していきます。

先輩方は4月から、それぞれの道に進まれます。この学校で過ごした日々の思い出を胸に、自分らしく一步一步、歩んでください。またお会いできる日を楽しみにしています。

最後になりましたが、卒業生の皆様のご健康とご活躍をお祈りし、送る言葉とさせていただきます。

令和 8 年 3 月 3 日

在校生代表